

# 可児高通信

平成30年  
3月号

## 第三八回強歩大会

## 花フェスタ記念公園

二月三日 土に、開校以来続く可児高校の伝統行事である強歩大会が、花フェスタ記念公園で行われました。



青空が広がるものの肌寒さも感じられる中、生徒達は半袖ハーフパンツで元気よくスタートしました。一周四kmのコースを男子は三周十二km、女子は二周八kmを走りました。体育の持久走の集大成とあって、自分のベストの走りをめざして一生懸命走りましました。

P T Aの役員の方とご協力いただける保護者の方により、コースの途中での給水、ゴールでのパンとジュースの配布が行われました。

保護者の皆様のご協力とご声援により、生徒達は勇気づけられ、それぞれのペースで走り抜くことができました。本当に有り難うございました。

男子は、二年の渡邊峻太君が、女子は二年生の野原菜央さんが優勝しました。男女とも、上位十人が表彰され、「はつらつ賞」が贈られました。



## 高校生議会

## 可児市議会で発表

二月八日 木に、本校が取り組む地域課題解決型キャリア教育の一環として、可児市議会で開かれた「高校生議会」に、本校の「二年生二十人が参加しました。」



第一部は、委員会室で「投票率向上のための方策」について、市議会議員の方々とともに議論しました。「投票に行く理由」と「投票に行かない理由」を出し合い、行かない理由を解決するための方策」を検討したり、行く理由を広めるための工夫」を出し合い、投票率向上のための方策を検討しました。

議員の方々から選挙について教えていただきながら、活発な意見交換が行われ、高校生の視点で考えた「投票率向上のための方策」をグループ毎に模造紙にまとめました。

第二部は、会場を議場に移して、生徒が議員席に座り、各グループでまとめた「投票率向上のための方策」を、可児市長と可児市議会議員の皆さんに向けて提案しました。「ドライブスルーによる投票」や「コンビニでの投票」など、高校生ならではの斬新な意見もあり、皆をうならせた場面もありました。生徒たちは、大変充実した時間を過ごすことができました。



## さらば、学び舎

## 卒業式

三月一日 木、第三六回卒業証書授与式が行われ、三六期生二七一名が、巣立っていきました。当日は、可児市教育長、中学校の先生、同窓会会長、P T A役員の方々もお祝いに来てくださり、祝電も多数いただきました。式は厳粛な雰囲気のうちに行われ、在校生からの「送辞」、卒業生の思いのこもった「答辞」、最後に歌った校歌は力一杯の声で高らかに歌い上げられ、実に感動的で素晴らしい卒業式でした。



前日には表彰式が行われました。成績優秀者を讃える「自ら学ぶ」では、金賞が二名に、銀賞が八名に贈られました。皆勤者を讃える「自ら治む」では、三カ年皆勤者五二名 内二名は十二カ年皆勤に金賞が、三カ年精勤者十七名に銀賞が贈られました。また、同じく銀賞が生徒会功労者二名に贈られました。部活動等での成績優秀者を讃える「自ら鍛う」では、全国大会に出場した三名に金賞が贈られ、強歩大会二年連続三位以内の二名と東海大会入賞者一名に銀賞が贈られました。また、三年生の今年度皆勤者九四名には、「はつらつ賞」が贈られました。

可児高校での三年間は、とても充実したものであったことと思います。ここで培った忍耐力や粘り強さ、他人や地域を大切にしている心は、これからの人生で必ず生かされると信じています。人々への感謝を忘れず、社会に貢献してくれることを期待しています。

# 可児高通信

平成30年  
1・2月号

## 大学入試センター試験 頑張れ三年生！



一月三日（土）・四日（日）に岐阜大学で大学入試センター試験が実施され、三年生二六七名が受験しました。大学入試は皆で支え合う団体戦です。試験当日は、3年生の先生方が可児高校生一人一人に声をかけ、最後の気合いを注入しました。受験生は、元気に試験会場に向かっていきました。

十五日（月）には自己採点、引き続き結果を受けての担任との懇談、受験校の最終決定、出願と慌ただしく落ち着かない一月でした。

センター試験前の一月十日（水）には、生徒会による激励会があり、生徒会長からの激励の後、有志によるリードで後輩たちからエールが送られました。

センター試験前日の一月二日（金）には、三年生の先生方による激励会が開催されました。センター試験当日の注意点や各教科ごとのアドバイスを生徒がユーモアあふれる寸劇で示しました。生徒の緊張をほぐしながら、実力を出し切ってほしいという先生たちの熱い思いが込められた会でした。

今は、二月二五日（日）から始まる二次試験に向けて最後の追い込みに入っています。毎日登校して頑張っている姿を見ると、三年間の努力の成果を發揮して志望校合格を勝ち取ることを願うばかりです。



## 可児市教育委員会表彰

二月三日に「可児市教育委員会表彰式」が、可児市総合会館で開催されました。本校からは4名の生徒が「優良生徒（高校生）」として、1団体が「優良生徒団体（高校生）」として表彰されました。

田口陽香さん 第二十回笛吹市小学生・中学生俳句会 中学生の部 文部科学大臣賞

山内溪太君 第六十四回東海高等学校総合体育大会 自転車競技1kmタイムトライアル優勝 他

佐藤悠莉さん 第六十四回東海高等学校総合体育大会 ウェイトリフティング競技63kg級優勝 他

加藤いぶきさん 第六十四回東海高等学校総合体育大会 ウェイトリフティング競技58kg級優勝

優良生徒団体（高校生）

可児高等学校自転車競技チーム  
第六十四回岐阜県高等学校総合体育大会兼  
全国・東海高等学校総合体育大会岐阜県予選  
会 自転車競技チームスプリント優勝

## 感謝の気持ちを込めて 年末清掃活動

二月八日（月）に、清新坂・はつらつ坂及び学校周辺の道路やお世話になっている施設などの清掃を行いました。MSリーダーズが中心となって呼びかけて、毎年行っているこの活動には、部でまとまって参加するなど、多くのボランティアが参加します。道路や側溝の落ち葉、空き缶、紙くずなどをひろい、きれいになった通学路を見て、清掃の意義を感じました。今後も環境美化に取り組んでいきます。



## おはようございます！クリスマス挨拶運動

二月二五日（月）朝、清新坂とはつらつ坂の校門で、生徒会役員がサンタクロース姿に扮して、挨拶運動を行いました。一〇月のハロウィンに続き、クリスマスの日朝はサンタクロース姿での出迎えに、登校してきた生徒達は、びっくりしながらも笑顔で挨拶を返していました。この日のために準備をし、朝早くから元気な挨拶の声をかけてくれた生徒会役員の皆さん。お疲れさまでした。



## 東海大会出場 ウェイトリフティング部

一月二十日（土）、二十一日（日）に可児市ウェイトリフティング場で、第二三回東海高等学校ウェイトリフティング競技選抜大会が行われ、二年生の加藤いぶきさんと一年生の佐藤千速君が出場しました。加藤さんは女子58kg級で準優勝でした。二人とも日頃の練習の成果を発揮できました。

## 可児駅伝優勝おめでとう！ 陸上部M・CH

二月十日（日）に開催された第六〇回可児駅伝競走大会の一般・高校女子の部で陸上部とホッケー部の混成チーム「可児高陸上部M・CH」が優勝しました。男子も一般・高校男子の部で三位に入りました。女子は三年連続の優勝で、一区く五区の全ての区間賞を独占しました。

## 出場選手

女子 渡邊莉麗さん、大橋ひすいさん、佐口あゆみさん、香川友代さん、野原菜央さん  
男子 遠藤太雅君、熊沢直哉君、島津遼也君、西垣剛大君、源日向君、田口裕也君



# 可児高通信

平成29年  
11月号

## 後期生徒会スタート

一〇月十一日（水）、生徒総会が開催され、後期生徒会役員が信任されました。生徒会長・副会長・書記長・会計長・書記・会計・各委員会委員長、総勢二九名の役員を中心に、後期の生徒会がスタートしました。

一〇月十六日（月）には、校長先生と語る会が開催されました。後期生徒会の活動方針、生徒会として取り組んでいきたいことについて校長先生と意見交換したり、生徒会として取りまとめた生徒からの要望について校長先生に伝えたりしました。

後期生徒会の活動方針は、『38 サンパワー』—明るく輝く可児高生に—です。可児高校では、積極的に活動する生徒会が、自分たちのアイデアでより良い学校生活を築くために活動しています。

一〇月三十一日に朝の挨拶運動が行われました。ハロウィンにちなんで仮装をした生徒会役員が、元気な挨拶で登校する生徒を迎えました。生徒会役員の皆さんから元気をもらって、さわやかな朝のスタートとなりました。



## 交通安全への意識を高めよう

### 自転車点検・交通講話

日没が早まる一〇月・十一月は交通事故が増える季節です。可児高校では、安全な自転車通学のために、自転車点検を実施しています。今年度二回目の自転車点検を、九月二十五日（月）・二十六日（火）に実施しました。ブレーキ、ライト、ベル、反射板、雨合羽など、安全な通学に必要な条件を満たしていることの確認を、クラス毎に行いました。

一〇月二〇日（金）には可児自動車学校の方を講師にお迎えして、交通講話を開催しました。自転車事故の映像とともに、交通安全に関する講話を聴かせていただき、交通安全への意識を高めました。事故の起こりやすい状況や自転車は軽車両であり、重大な事故の加害者にもなりうるということを再認識しました。

生徒たちは、この講話を通して学んだことをふまえて、交通安全標語を作りました。どの生徒も、真剣に取り組み、この中から最優秀作品に選ばれた標語は、来年度の本校の交通安全標語として、正門付近の横断幕に掲示され、一年間、可児高生の交通安全を見守ることとなります。



## 大きく育った長芋の収穫 勤労体験学習

二七日（金）に二年生が長芋の収穫をしました。グラウンドの東の狭い土地ですが、昨年三月に芋を植えつけ、勤労体験委員が毎日水遣りをして大切に育てました。

この日は、昨年度植えつけた時の一年次のクラス毎で長芋を収穫しました。旧クラスで久しぶりに集まり、会話も弾みながら、無心になってパイプの中の長芋を探しました。植えつけた時の小さな種芋が大きく成長していることに驚きながら、自分の成長も実感できたのではないのでしょうか。楽しく作業を行い、貴重な体験をすることができました。今年の収穫量は、大豊作と言われた昨年の一六〇kgから更に増え、一六五kgを超える大豊作でした。掘った芋は生徒が持って帰りました。自分たちで育てた長芋を味わってくれたことと思います。



## ようこそ可児高校へ 中学生 一日入学

十二日（木）に中学生一日入学が行われ、三八九名の中学生の皆さんの参加がありました。

体育館での説明の後、本校の一年生の案内で、二十名ほどのグループに分かれて校内を見学しました。授業の見学、部活動紹介、部活動見学を通して、可児高生の一日を見ていただきました。



# 可児高通信

平成29年  
10月号

あくカニタカでよかった♡with KJ

第三八回の可児高校の文化発表会が九月五日（水）に、体育大会は雨のための順延により八日（金）に行われました。今年のテーマは「あくカニタカでよかった♡with KJ」。

文化発表会は、書道部のパフォーマンスで幕を開け、文化系の部活動や委員会、有志の発表などが行われました。工夫を凝らした体験型の出し物が多く、可児高生の企画力が存分に発揮されていました。また、生徒会による、各会場を巡るスタンプラリーが行われ、全ての会場のスタンプを集めようとする生徒で、どの会場もたいへん盛況でした。体育館では有志によるダンスパフォーマンスが行われ、会場全体で盛り上がりました。最後は、生徒会企画の「可児高クイズ」。クラス対抗で行われ、可児高に関するクイズに、どのクラスも優勝目指して大いに盛り上がり、体育館が可児高生の熱気で包まれました。拍手と笑い、感動と歓声が絶えない一日でした。



体育大会は、雨天のため二日間延期されましたが、早朝から生徒によりグラウンド整備が行われたおかげで、開会を迎えることができました。準備、運営、競技に取り組む生徒の姿は、「清新はつらつ」としたものでした。騎馬戦、棒引き、綱引き等では、力と力のぶつかり合いが、クラス対抗リレー、軍団対抗リレー等では手に汗握る競争が展開され、応援する声が、グラウンド中に響き渡っていました。

体育大会のハイライトは、軍団に分かれて全員が踊る軍団ダンスと応援合戦です。軍団ダンスでは、どの軍団も統制の取れたダンスを短期間で完成させており、その完成度の高さと共に可児高生の集中力、団結力の素晴らしさを感じました。

応援合戦では、各団の伝統と個性が随所にあふれ、気迫のある一糸乱れぬその動きには圧倒されました。軍団ダンスは北軍が、応援合戦は南軍が勝利を収め、総合優勝は北軍でした。

生徒達のはつらつとした姿がグラウンド中に溢れ、「熱盛」満載の一日でした。



日程の変更にも拘わらず約六〇〇名の保護者や卒業生が来校され、熱い声援を送ってくださいました。また、体育大会や練習での騒音、当日の学校周辺の交通渋滞など、近隣の方々にご迷惑をおかけしましたことを紙面をもってお詫び申し上げます。



## 夢に向かって 都内難関大ツアー

八月七日（丹）・八日（水）に、一年生の十四名が東京都内の難関大学の見学に行きました。初日は、全員が東京大学の駒場・本郷キャンパスを可児高卒の東大生の案内で見学し、先輩から話を聞きました。二日目は、進路希望ごとに、東京外国語大学・電気通信大学に分かれて見学に出かけました。

行ける大学を選ぶのではなく、行きたいと思う大学に合格するという目標を持つことで、勉強へのやる気が出てくるのだと分かりました。先輩は、「可児高時代の生活や勉強方法が特別だったのではないことが分かりました。」今回の経験から、自分の将来をしっかりと想像し、「アドバイスをもらった勉強方法の見直しをしたい。」という感想が見られました。生徒たちには大きな刺激になったようです。

自分の目であこがれの大学を見ることができて、感動と共に、頑張っていく気持ちを新たにしたいです。

夢に向かって 頑張れ可児高生！



# 可児高通信

平成29年  
8月号

## 夏の！OPEN エンリッチプロジェクト

今年度も、可茂地域の企業と学校と地域をつなぐNPO法人縁塾が中心となり、市役所・市議会・商工会・市民有志が連携して推進する「エンリッチプロジェクト 地域課題解決型キャリア教育」に取り組んでいます。本気の大人が高校生に向けて発信する、生き方・働き方、価値観、進路、仕事などに関する三七のプログラムに、一年生全員と、二、三年生の希望者が選択して参加します。七月一四日（金）の、なんのために生まれて、なにをして生きるのか」を皮切りに、高校生のアイデアでまちを元気に！大作戦」、可児市役所 presents 行政クロスロード」など多彩なテーマでの話し合いや活動が行われます。生徒一人ひとりが自分自身のこと、自分を取り巻く世界のことを見つめるきっかけとなることを期待しています。

## 大学を知ろう！

## はつらつ大学説明会

七月一四日（金）～二一日（金）の、保護者懇談会の時間帯を利用し、生徒と保護者を対象にした「はつらつ大学説明会」が開かれました。金沢大学、信州大学、静岡大学など近隣の国公立大学や、南山大学、中京大学などの私立大学も含めて十大学から説明に来てくださいました。四日間で三〇〇名ほどの生徒や保護者の参加がありました。各大学の魅力がよくわかり進路を考える上でとても参考になったようです。



## 本に親しむ

## 可児高図書館の取り組み

可児高校には本をふんだんに使った素晴らしい図書館があり、年間で六千冊以上の本が借りられています。魅力的な図書館であるために、生徒のリクエストによる本の購入や、特設コーナーの設置など様々な工夫がされています。

七月一八日（水）には、図書委員が書店へ行って本を選ぶ「店頭選書」が行われました。生徒が店頭で選んだお薦め本が、図書館で貸し出されます。可児高生による可児高生のための本選び。魅力的な図書館であるための取り組みの一つです。



## オープンキャンパス 中学生の高校体験

七月二五日（水）～二八日（金）の四日間、中学生の体験入学があり、中学生五二〇名、保護者二二名の参加がありました。スライドを使っての学校説明、模擬授業、可児高生との懇談などがあり、アンケートでは「参考になった」が、中学生・保護者ともほぼ一〇〇%でした。特に模擬授業や可児高生との懇談が好評だったようです。楽しく勉強できる感じがした。」明るくて楽しそうな学校だと感じた。」今すぐ勉強に役立つと子どもが言っていました。」などの感想をいただきました。

## 保育園訪問

## 家庭クラブの活動

七月一九日（水）家庭クラブが土田保育園を訪問しました。おもちゃ作りなどを通して園児と触れ合い、園児に伝えるための工夫をしたり、園児一人一人の良さを発見することもできました。参加した生徒は、次回の訪問を楽しみにしています。



## 楽しかった！本物に触れた！東京研修

七月二五日（水）～二八日（金）の三泊四日で、二年生が東京研修に行きました。初日は、自分たちで設定した疑問を解決するためのスタディツアーに出かけました。本物に触れることで、それぞれの課題について深く考え、多くのことを学んだようです。夜はクラスごとに個性溢れる演技を披露するスタンプ大会でした。どのクラスも工夫を凝らしたスタンプを創り上げ、とても盛り上がりました。



二日目は、東京大学を見学した後、班別研修に出かけました。新聞社、テレビ局、科学館、医学研究所など目的毎に班を作り、見学に行きました。普段見ることのできない企業の内部や、最先端の研究に触れることもでき、大変充実した研修となりました。夜には、ホテルでディズニークラスの努力」について学ぶことができました。



三日目は、国立博物館・科学博物館を見学した後、東京ディズニークラスへ行きました。思い切り楽しんだのはもちろんですが、前日に聞いた講話のおかげで、魅力的なディズニークラスを、新たな視点から見ることができました。



四日目は、「つくばサイエンスツアー」に出かけました。JAXAなどの施設を見学し、最先端の科学技術に触れることもできました。進路研究、クラス活動、ディズニークラスなど、バラエティに富み、充実した楽しい東京研修でした。

# 可児高通信

平成29年  
7月号

## 東海高校総体報告 全国大会に向けて

六月一七日(土)に、三重県亀山市で開催された東海高校総体ウエイトリフティング競技において、佐藤悠莉さん、加藤いぶきさんが優勝しました。さらに、千葉勇貴君が六位入賞を果たしました。

佐藤悠莉さんは、全国女子大会出場に必要な標準記録を突破したことにより、ウエイトリフティング全国女子大会出場を決めています。

六月一六日(金)～一八(日)にかけて、三重県四日市市・いなべ市で開催された、東海高校総体自転車競技において、団体(佐藤君、瀬瀬君、山内君)チームスプリントで六位入賞。個人では、佐藤晴君がケイリンで十位、瀬瀬荘太郎君がスクラッチで四位入賞、山内溪太君が1kmタイムトライアルで優勝、ロードレースで六位入賞を果たしました。

この結果、団体(佐藤君、瀬瀬君、山内君)チームスプリント、個人では、瀬瀬君がスクラッチで、山内君が1kmタイムトライアルで、インターハイ出場を決めました。

## 保護者も大学見学 愛知学院大・豊田工業大

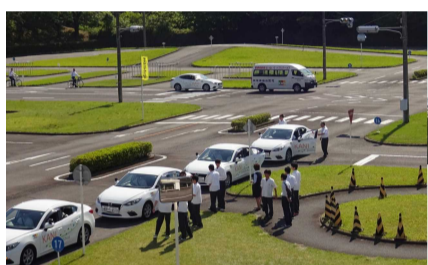
六月一二日(月)にPTA主催の大学見学会が実施されました。午前中は、愛知学院大学で大学からの説明を聞いた後、構内を見学し、学食で昼食をとりました。午後は、豊田工業大学に移動し、大学からの説明の後、施設見学を行いました。実際に大学を見学することで、大学生の学ぶ環境や生活の様子を知ることができ、親子で大学進学について語り合うきっかけ作りになったようです。

## 交通規則を守ろう！ 一年生交通安全教室

可児高校では通学に自転車を利用する生徒が九六%以上います。学校周辺の自動車・自転車の交通量は大変多く、事故の危険性が非常に高い現状にあります。学校では交通規則やマナーを守って安全に、そして地域の方々に迷惑をかけることなく登下校するように指導しています。



交通安全指導の一環として、毎年一年生を対象に交通安全教室を実施しています。今年度は、六月一三日(火)に、可児自動車学校で開講しました。可



児警察署の交通課長さんの講話の後、教習車に乗って、ドライバーの目線で、自動車の陰からの飛び出し事故体験や右折事故体験をしました。「交通安全教室を終えて、もう一度自転車の乗り方を見直したいと思いました。自転車は車に対しては弱者で、歩行者には強者になり、被害者にも加害者にもなることがわかりました。」という生徒の感想もあり、交通規則を守ることの大切さを学ぶことができました。

## PTA役員さんによる挨拶運動

可児高校では、職員が学校周辺の登下校時に危険と思われる一六箇所定期的に交通指導を行って、生徒の安全意識の向上を図っています。六月一四日(水)～一六日(金)の三日間、PTA役員の方々と職員とで、挨拶運動を行いました。生徒に挨拶や言葉かけをしながら、交通安全に対する意識を促しました。役員の皆さん、朝早くから有り難うございました。次回は、一〇月に予定されています。

## 先輩から学ぶ カニカタシンポジウム

六月一日(木)に、一年生が二年生・三年生の先輩から、可児高校での生活や勉強方法などについて学ぶ、「カニカタシンポジウム」が、生徒会役員の司会により開催されました。中間考査を一週間後に控えた時期だけあって、一年生の生徒にとっては、勉強と部活動との両立の方法など、可児高校での勉強の方法について、大切なアドバイスを聞く貴重な機会となりました。勉強だけでなく、可児高校を乐しむための秘訣についても学ぶことができました。



## 卒業生と語る会 教育実習

六月一五日(木)から教育実習がスタートしました。十名の実習生全員が可児高校の卒業生です。先生方の授業見学で数日過ごした後、それぞれ教壇に立って実際に授業を行いました。どの実習生も、緊張しながらも一生懸命生徒に語りかけ、授業を進めていきました。六月二六日(月)には、「卒業生と語る会」を開催しました。後輩たちに勉強方法・進路選択・大学生活についてアドバイスをし、後輩たちからの質問に答えてくれました。



可児高校で学び、可児高校で進路目標を達成させた先輩として。そして、教員の立場から可児高校、可児高生を見た経験から、後輩たちに熱心に語りかけてくれました。岐阜県の教員採用試験に一人でも多く合格して、教壇に立つてくれることを期待しています。

# 可児高通信

平成29年  
6月号

## 清新はつらつ 球技大会

五月一七日(水)、球技大会が行われました。

クラス対抗でソフトボール・サッカー・卓球・バレーボール・バスケットボールの五種目が行われ、どの試合会場でも好ゲームが展開されました。生徒たちは、真剣な眼差しでボールを追い、清新はつらつとしたプレーを見せてくれました。試合のないときには、クラスメイトに熱い声援を送り、試合後は、健闘を讃え合って対戦相手と握手を交わす、実に爽やかで感動的な光景があちこちで見受けられました。また、ソフトボール・サッカー・女子バスケットボールの優勝チームと教員チームとのドリームマッチも行われ、先生方ははつらつとした姿にも声援が送られました。総合成績で三年四組と七組が同率で一位となり、二年四組が三位に入りました。勝ち負けにかかわらず、生徒の元気と笑顔が溢れた球技大会となりました。



	サッカー	ソフトボール	バスケットボール		バレーボール		卓球	
			男子	女子	男子	女子	男子	女子
1位	2-3	3-7	3-5	2-7	3-2	2-3	3-4	3-7
2位	3-4	3-1	1-7	3-4	2-2	3-6	2-2	2-1
3位	1-4	3-2	1-6	2-3	3-7	3-3	2-7	3-1



## 第三二回 可児高校吹奏学部 定期演奏会

五月五日(金)、可児高校吹奏学部定期演奏会が、可児市文化創造センター「宇宙のホール」で行われ、五〇〇名を超える方々がいらしてくださいました。第一部は、吹奏楽のための綺想曲「じゅげむ」他をじっくりと聞くことができました。第二部は、「ハ



リーポッター(賢者の石)」「ミスターインクレディブルメドレー」「となりのトトロコレクション」と続き、趣向を凝らしたステージは、客席も一体となって、とても楽しいものでした。第三部は「スーパーマリオブラザーズ」「みんながみんなな英雄」「前前世」などのヒ

ットソングで盛り上がりました。三年生は、このステージで引退となりますが、最後を飾るのにふさわしい演奏会になりました。毎年、この時期に入場無料で行われます。来年のステージもご期待ください。



## 美しい環境のために 駐輪場クリーン作戦

五月二二日(月)～二四日(水)に、駐輪場クリーン作戦を行いました。駐輪場の清掃を行い、登校時から気持ちのよい一日を始められるよう、念入りに掃除をしました。どの生徒も熱心に活動し、周囲が美しくなり、心も洗われ清々しい気持ちになりました。



## 部活も頑張る可児高生 高校総体

部活動の加入は希望制ですが、ほとんどの生徒が部活動に加入して、文武両道に取り組んでいます。四月末～五月には、三年生最後の大会となるインターハイの地区予選が行われ、可児高生は日頃の活動の成果を遺憾なく発揮しました。テニス(男女)・卓球(男女)・弓道(男女)・剣道(男女)・バドミントン(男)・ハンドボール(男女)・バスケットボール(女)・バレーボール(男)・ホッケー(男女)・アーチェリー・ウエイトリフティング・陸上部が県大会に駒を進めました。男子テニス部が団体と個人ダブルスで県大会三位となったほか、ウエイトリフティング部は県大会で一位が一名、二位が二名と好成績をあげ、その三名が東海大会出場を決めました。また、女子一名はインターハイ出場も決めました。

さらに、本校の部活動にはありませんが、自転車競技では、男子二名がチームスプリントで優勝して、東海大会出場・インターハイ出場を決めたほか、個人でも三名が合計四種目で東海大会に出場します。また、柔道でも県大会出場を果たしています。

東海大会や全国大会でも日頃の練習の成果を発揮して頑張っって欲しいと願っています。東海・全国大会に出場する選手や野球部以外の三年生はこれで引退し、本格的な受験勉強に入ります。部活動で培った体力・忍耐力・集中力などが大きな力となるでしょう。多くの先輩たちが文武両道を貫いて、進路目標を達成してきました。

## 生徒会による挨拶運動

五月二日(火)、生徒会による挨拶運動が行われました。端午の節句にちなんで、鯉のぼりとともに朝の挨拶。生徒会によるさわやかな朝の演出でした。





# 可児高通信

平成29年  
5月号

## 入学おめでとう

四月十日(月)、第三八回入学式を挙りました。真新しい制服を身にまとい、希望に満ち溢れた新生二五八名が、将来の夢を叶えるための第一歩を踏み出しました。一人一人の名前が呼ばれると、力強い返事が響き、高校生活に対する決意の強さを感じられました。

四月十一日(火)には二・三年の生徒との対面式を行いました。代表の挨拶の後、先輩たちと共に、全員で初めての校歌斉唱を行いました。



入学式



入学生宣誓



新入生を校歌で歓迎

対面式



新入生代表挨拶

## 部紹介

### 部活動で頑張る可児高生

四月十二日(水)、部紹介が行われました。運動系十四、文化系八の部活動があり、限られた時間の中で集中して活動し、充実した活動が行われています。上級生が工夫を凝らして新入生にそれぞれの部活動を紹介します。

新入生の九六%が部活動に加入し、熱心に取り組んでいます。今後の活躍に期待したいと思います。



## 木下晴弘さん講演会

### PTA総会

四月二十二日(土)に講演会を開催しました。講師の木下先生は、「幸せの法則」を導き出し、「あきらめることなく課題に向き合い続けることで成長が約束され人生は光り輝く」と力説され、生徒たちは、目標に向かっていく決意を新たにしました。



午後には、PTA総会が開催されました。PTA総会に先立って開催した保護者向けの講演会では、午前に引き続き木下先生から、「お子さまの人生と向き合うために知っておきたい五つの法則」について講演していただきました。保護者の皆さんも教職員も大変刺激を受け、生徒たちの将来への夢を大きく育てて行くために、参考にさせていただきたいと思われました。

PTA総会は五一八名の保護者の方が出席されて行われました。総会終了後は各教室にて学級懇談会が開催されました。

## 校外で学び親睦を深めました

### 校外研修

四月二十七日(木)、三学年一斉に校外研修が実施されました。

一年生は、花フェスタ記念公園で、オリエンテーリングと大縄跳び大会を行い、クラスの親睦を深めました。

二年生は、京都大学の見学と本校卒業生による大学説明、京都市内のクラス別見学を通して、進路意識の高揚と日本文化の再認識、そしてクラスの親睦を深めることができました。

三年生は、進路希望に応じて、南山大学・名古屋工業大学・名古屋市立大学・愛知県立大学・岐阜大学の施設見学や説明会を通して、大学での学習についての理解を深めました。その後は、東山動物園や世界淡水魚園水族館で、親睦を深めることができました。どの学年の研修も、充実したものとなりました。



岐阜大学



京都大学



大縄跳び大会

## 全校統一交通安全ロングホームルーム

四月二十八日(金)に、全校統一交通安全ロングホームルームを行いました。学年ごとにテーマを設け、各クラスの交通安全委員の進行により、事故はいつ、どこでも、誰にでも起こり得るということを認識するとともに、自分の尊い命を自分で守っていくことの大切さを改めて学びました。

